

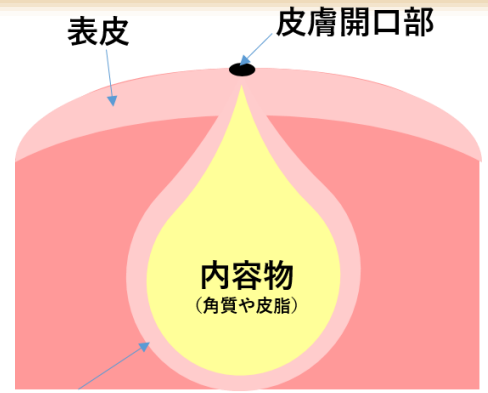
粉瘤（アテローマ）について

粉瘤（アテローマ）とは

皮膚の下に袋状の嚢腫ができ、その中に垢（ケラチン）などがたまってしまうものです。

袋の中には垢がどんどんたまっていきますので徐々に大きくなってきます。

化膿してしまうと痛みを伴うこともありますし、破裂してしまうこともあるので注意が必要です。



嚢腫壁（袋の部分、表皮と同じ構造）

【粉瘤の構造】

原因

原因はまだ不明な部分もありますがウイルス感染が原因とも言われますし、ぶついたり怪我をしたりした後にできるとも言われております。

皮膚がある部分はほぼ全身にできますが、背中や首の後、耳たぶや、耳の後ろ、また男性ですと毎日髭剃りをする頬や顎の部分にもこの粉瘤はできやすいことがわかっております。

治療法

基本的には手術治療となります。局所麻酔を腫瘍の周りに打った後に、皮膚を一部切除して、粉瘤を皮膚から剥がして摘出します。その後縫合して終了となります。

粉瘤を摘出する際の切開の方法として、①くり抜き法、②紡錘切除の2種類があります。当院では一人一人の患者さんの状態をみて、できる限り傷跡が目立ちにくい方法を選択します。

粉瘤が感染した場合

軽度な場合は抗生剤を内服して炎症を落ち着かせてから手術を行うことがあります。さらに腫れてきたり、膿が出てきたら遠慮なく早めに受診してください。

炎症がひどい場合には一旦切開し、炎症を起こした中身だけ出して、2～3ヶ月後に落ち着いてから手術を行うこともあります。

切開後は毎日シャワーで洗浄し、1週間後に受診してください。

保険診療の目安と価格

保険（手術治療）

以下の値段は3割負担でのおおよその手術金額となります。この金額以外に麻酔代や病理検査（顕微鏡による検査）が3,000円程度、お薬代が500円程度かかります。

○顔面や首、頭、肘～手指先、膝～足趾先の部分

2 cm未満：5,000円程度

2～4 cm未満：12,000円程度

4 cm以上：14,000円程度

○上記を含まない部分（体や肩～肘の上、股～膝上）

3 cm未満：4,000円程度

3～6 cm未満：10,000円程度

6 cm以上：13,000円程度

きずときずあとのクリニック

形成外科・美容外科

次回のご予約は
LINEから簡単に行なえます!



Q&A

Q、粉瘤は手術以外では治せますか？

A、現代の医学では手術以外での治療はできません。
中身を出して小さくすることはできても腫瘍自体を手術以外で除去することはできません。

Q、粉瘤が赤く腫れて痛いのですが..

A、切開して中身を出す必要があるかもしれません。予約をしてお越しください。
ネットで予約が取れない場合はお電話ください。

Q、粉瘤から臭い汁が出てきました..

A、中から出てくる汁はガーゼなどを当ててください。シャワーなどで洗っていただいても構いません。そして早めにご来院ください。

Q、耳の裏に粉瘤があり臭いがきになります..

A、耳たぶや耳の裏は粉瘤が多発することがあります。手術で切除してもまた出てくることが多いため、臭いは手術でも改善しないことが多いです。その場合は手術よりも洗浄などをこまめに行うなどで対処することになります。

Q、自費になることはありますか？

A、当院では全て保険診療となります。
当院では粉瘤の治療では自費診療はお勧めしません。

Q、手術後に気をつけることはありますか？

A、手術後は創部の安静が一番大切です。その日は自宅でゆっくりとされることをおすすめします。また飲酒や激しい運動は1週間程度は控えてください。
また1～2週間程度のガーゼ保護が必要となります。

Q、お化粧はできますか？

A、手術をした場所以外はその日から化粧が可能です。手術部位は1～2週間程度でお化粧が可能です。

Q、抜糸は痛いですか？

A、抜糸は通常手術後1週間頃に行います。抜糸の際は痛みはほとんどありませんし、すぐに終わります。

Q、大きな傷跡が残るか心配なのですが..

A、できるだけ目立たない傷跡になるように配慮して手術を行います。当院は傷跡も専門に治療するクリニックです。手術後の傷跡まで責任をもって治療を行います。

Q、再発の可能性はありますか？

A、再発のリスクはどんな手術でもあります。また粉瘤自体が全身の皮膚のどこにでもできるできものではあります。ですが粉瘤が小さいうちは傷跡も目立ちません。
できるだけ小さい時に手術することをお勧めします。



きずときずあとのクリニック

形成外科・美容外科

次回のご予約は
LINEから簡単に
行なえます!

